

令和4年度 第2回
旭川市音楽堂等運営協議会

日時 令和5年3月28日（火）
時間 午後6時30分～午後8時30分
場所 旭川市大雪クリスタルホール 2階
レセプション室

令和4年度 第2回 旭川市音楽堂等運営協議会 会議録

【日 時】 令和5年3月28日（火） 午後6時30分～午後8時30分

【会 場】 旭川市大雪クリスタルホール 2階 レセプション室

【出席者】 委員：杉江会長，中島副会長，栗田委員，上野委員，
嘉屋委員，倉田委員，藤倉委員，水野委員
市側：文化ホール担当課長，
大雪クリスタルホール館長，主査

【次 第】

- 1 開 会
- 2 議 事
- 3 その他
- 4 閉会

【内 容】

2 議事

議 長：議事（1）令和4年度第1回音楽堂等運営協議会議事録について，事務局から説明願います。

事務局：議事（1）令和4年度第1回音楽堂等運営協議会議事録について説明。
～会議資料1～5 ページ～

議 長：事務局から，（1）令和4年度第1回音楽堂等運営協議会議事録について説明がありましたが，御意見，御質問がありましたら御発言をお願いします。

委 員：コンサートホールについて雑誌に書かれていたが，それについてはどのように考えているのか？

事務局：雑誌に書かれていたのは，ぬくもりホールの会という，この音楽堂の建設当時に活動していた団体からの要望について。今年，クリスタルホールができて30年ということで，いろいろ傷んでるところがあるとの御意見をいただいた。クリスタルホールについては毎年，修繕に取り組んでいるが，全てを解消するには至っていない。30年経って設備の老朽化が進んでいる。来年度は冷房設備，ワイヤレスマイク設備，プロジェクターの更新を予定している。全庁的な調整により予算が配分されるため，不具合を全て直せる状況ではないが，引き続き，施設

を長く使っていけるよう、維持補修をしていきたい。

委員：ホールの正面にモニュメントがある。オープン当初は人工衛星が通ると音楽が鳴るようになっていたが、いつの頃からか壊れたままになっている。あれを直す予定はあるのか？

事務局：現状、高圧受電設備などの設備の更新をしていかないと利用者に迷惑がかかってしまう。モニュメントの故障については承知しているが、直すのにかなりお金がかかってしまうので、現時点ではより優先度が高いもの、利用者への影響が出ないものからと考えているため、モニュメントの修繕は考えていない。

委員：年間の維持管理の予算はどれくらいなのか？

事務局：年間だと、管理運営費だけで1億数千万。設備の点検、運営費、光熱水費でそれくらいかかる。補修のための工事については年度によりばらつきがある。数千万単位の時もあったり、1千万規模の時もあったり。これだけの大きな施設なので、光熱水費だけでもかなりかかっている。

委員：市民から選ばれた議員は、こういった文化芸術活動に対する予算配分について、理解していただけているのか？

事務局：先日の市議会、予算委員会の中でもクリスタルホール30年ということで、傷んでいるところはしっかり直してほしいという話があった。今後も市民に愛される施設となるように、できるだけ不具合に対応していきたいと説明している。冷暖房など、利用者が一番影響が出る部分を優先して取り組んでいきたい。

委員：昨年（施設を）使わせてもらって、実際に中を見た。スタッフ等がよく協力してくれて、非常に満足している。皆さん頑張っているので、30周年を契機にPRして予算獲得に結び付けばうれしい。
ふるさと納税は、こういった音楽事業に割り当てられるのか？

事務局：ふるさと納税については、旭川市には各種基金があり、文化振興に関する基金もある。文化振興を目的とした寄付もいただいているが、実際に基金を繰り入れて事業はしていない。今後は文化振興課と連携して、ふるさと納税される方が文化に関心を持ってもらえるようPRしていきたい。

委員：ぜひ頑張ってください。

議長：議事(2) 令和4年度上半期 旭川市大雪クリスタルホール利用状況について、事務局から説明願います。

事務局：議事（2）令和4年度上半期 旭川市大雪クリスタルホール利用状況について説明。

～会議資料6ページ～

議長：事務局から、（2）令和4年度上半期 旭川市大雪クリスタルホール利用状況について説明がありましたが、御意見、御質問がありましたら御発言をお願いします。

委員：プロジェクターの更新について、国際会議場で使用していたため音楽堂で使えなかった。能力も低い。新しいものが入っても、今あるものは取っておいて2台使えるようにしてほしい。

事務局：プロジェクターは現状でも2台あるが、1台は不具合があり、もう一台も調子が悪い。新年度導入するプロジェクターはルーメン数の高いものを、できるだけ早い時期に導入したい。

議長：議事（3）令和4年度 自主文化事業実施状況について、事務局から説明願います。

事務局：議事（3）令和4年度 自主文化事業実施状況について説明。

～会議資料7ページ～

議長：事務局から、（3）令和4年度 自主文化事業実施状況について説明がありましたが、御意見、御質問がありましたら御発言をお願いします。

委員：「知っ得！ ワクワクフルーツ」の際の募集方法は？参加者10名というのは少ないと思う。「ウインターコンサート」は聞かせてもらったが、出演者の身内が聴きに來ているのが多かったと思う。出演者の出番が終わるとそれらのお客さんも帰っていく。そうすると、会場がガラんとすることもある。出演者の交代の時間が短いので、演奏が始まってからも客が入ってきていた。ボランティアも苦労していた。

事務局：ワクワクフルーツの募集方法は、市民広報に掲載したほか、チラシを各小学校に配布している。想定では40名程度の申込みを見込んでいたが、実際の申込みが10名ということで、我々も少ないとは感じている。5年度は周知の方法も工夫して多くのお子さんに参加してもらえよう対応したい。ウインターコンサートについては出演者の転換の時間が、想定よりもかかってしまった団体があり、終演時間が予定よりも遅れてしまった。客の出入りについては、ボランティアさんに、演奏と演奏の間ということでドアの前で対応してもらっていたが、実

際のホール内の状況を見ていないので、そういったことがあったのであれば大変申し訳ないと思う。今後、転換時間を長くするなど、演奏中に入出入りするののないよう気を付けたい。

委員：自主文化事業がどういう方法で実施されるのか分からないが、「藤原道山・SINSKE」の演奏は素晴らしかった。こういった方々に出演してもらうには随分お金もかかると思う。入場料では賄えないと思うが、こうした素晴らしい演奏を自主文化事業で呼んでほしい。「ウインターコンサート」も出演者が一生懸命で、市内・近郊のアマチュアの方々が一所懸命練習をして、演奏会を開いてくれて感動した。

委員：自主文化事業は令和4年度より5年度の方が増えている。ぜひ全て実施してほしい。

事務局：自主文化事業はアンケート取りながら次年度実施するものを選定している。「藤原道山・SINSKE」は市が出演料等を委託料として支払っている。チケット代だけでは賄おうとすると高額になってしまうので、市で公演を買取りして来場しやすい料金設定としている。

ウインターコンサートについて、応募者はもっと多かった。音楽堂で一般の方が演奏すると費用がかかるので、今回初めて演奏された方も多かったと思う。次年度も同事業を企画しており、こうした市民参加型の事業に引き続き取り組んでいきたい。

委員：「藤原道山・SINSKE」の公演、私は行けなかったが聴きに行った知人から素晴らしい、こうしたアーティストを呼んでもらえることが大変ありがたいとの感想をもらった。

前回の協議会で、こうしたアーティストを旭川市単独で呼ぶのは予算上難しいという意見があったが、私は前回会議でも申し上げたが、できるだけ他のホールとかぶらないコンサートで集客力を上げることを改めてお願いしたい。出演者が多いものは難しいが、少人数であれば可能。「旭川でしかやっていない」というコンサートをお願いしたい。

事務局：旭川だけの公演であればクリスタルを知ってもらうきっかけにもなるので検討して取り組んでいきたい。

議長：(4) 令和5年度 自主文化事業計画（案）について、事務局から説明願います。

事務局：(4) 令和5年度 自主文化事業計画（案）について説明。

～会議資料8ページ～

議長：事務局から、(4) 令和5年度 自主文化事業計画（案）について説明

がありましたが、御意見がありましたら御発言をお願いします。

委員：今日いただいたカデンツァに自主文化事業のことが出ていたが、変更あったのか。

事務局：詳細について決まっていない部分があるが、今のところこの日程で予定している。

委員：前年度よりも自主文化事業が増えているが執行可能なのか。

事務局：実施可能となるよう予算を組んでいる。30周年のアニバーサリーコンサートについては費用をかけず、工夫して、手作りイベントとして計画している。若干変更があるとは記載しているが、この予定で計画している。

委員：デザンドレは非常に楽しみにしている。一般にはあまり知られてはいないが、その筋では有名。是非、いろいろなところに宣伝してもらって、満席になるように、私も関わりたいと思っている。旭川合唱連盟からきているので、声楽、合唱などのコンサートで、プロを呼ぶ場合など関係団体と協力体制を作りたい。チケットが売れないといい人を呼べない。声楽関係には合唱連盟としても関わっていききたい。将来的には連盟でも合唱のプロや地元の芸術を刺激する団体を呼んできて、自主文化事業と合唱連盟とのコラボを考えられないか、相談させてほしい。アニバーサリーコンサートはどういう人が出演するのか分からないが、合唱連盟や吹奏楽連盟が参加するとなると、7月くらいに総会があるので今年度内に考えていかないとならないが、どう考えているのか。

事務局：アニバーサリーコンサートは5月の市民広報で募集をする。ウィンターコンサートはアマチュアのみだが、プロ含めて募集をと考えている。市民団体との連携の話があったが、自主文化事業は過去には2,000万円規模の予算だったこともあるが、現在は500万円以下といった状況。音楽堂の活動を盛り上げていくためには市民団体との連携が必要。今後検討していきたい。

委員：30年前にここの工事にかかわっていた。懐かしく思う。30周年を冠として、市民を巻き込んだ式典というのは考えているのか。

事務局：記念式典は予定していないが、各公演には30周年の冠を付けてPRしていく。9月1日が開館日であるが、平日なので集客等を考えて8月27日にアニバーサリーコンサートを行うこととした。市民広報やSNSを活用して30周年をPRしていきたい。

委員：ファミリーコンサートを去年聴きに行った。内容と客層がちぐはぐな感じがした。子供向け、親子向けということで未就学児もOKだったが、それにしても内容が子供には難しすぎた。大人もしっかり静かに聞くような部分もあった。内容に併せて年齢設定をしないと難しい。今年実施する際にはそうした点も考えてほしい。

事務局：ファミリーコンサートというと一般的には「おかあさんといっしょ」のような子供も楽しめるようなものをイメージされると思うので、年齢設定などについて公演者とも協議しながら検討していきたい。

委員：冬休み子供音楽講座について10名程度の参加数という話だったが、小学校の立場で協力できることがあれば、参加者を40名集めるのは難しい。冬休み、小学生だけでは会場に来られないので連れて来る保護者の都合もある。広報に載せたとしても保護者がそれ見て子供に言うことになる。学校にポスター、パンフレットを配っても先生が「行ってみないかい。」と言わないと、自分からポスター、パンフレットを見て行きたいという小学生はそんなにいない。スクールバンドにパンフレットを配って先生からPRしてもらうなど口頭で直接子供に伝えてもらうのがいいと思う。広報誌で集まった程度でいいというのであればいいが、40名集めるのであればそうしたことが必要。冬休みにやるのであれば、夏頃に1月にあることを伝えて、近くなってから周知するすれば来ようと思う小学生が増えると思う。何か協力できることがあればしたい。

事務局：新年度の実施に当たり検討していきたい。

委員：科学館のボランティアもしているが、イベントの時は夏休みに各学校にポスターを配って、冬休み近くなって生徒数分のチラシを送っている。そうすると、子供があふれるほど来る。

事務局：科学館と同じことができるかというのはあるが、どういったことができるのか検討していきたい。

委員：冬休み子供音楽講座について、学校で周知する立場にいるが、楽器が手持ちでなければ受け入れてもらえなかったのではないか。

事務局：楽器を持ってきてもらってはいない。ペットボトルを持ってきて口の当て方などを体験してもらった。

委員：楽器持参の有無というのがポスターから読み取れなかった。経験のない子は行ってもいいのか迷ったと思う。またポスターとチラシ10枚程度しか来なかったのが吹奏楽クラブでの配付のみとなった。白黒でも各家庭に届く方が人が集まると思う。また、誰でもできるというの

を前面に出してほしい。

事務局：経験のない方も参加できることをもっとアピールすればよかった。楽器を持ってこなくてもいいことが分かるようにしていきたい。全児童に配るとするのは厳しいが、今の枚数で十分とは思ってはいない。なるべく届くよう検討したい。

議長：(5) 新型コロナウイルス感染防止対策について、事務局から説明願います。

事務局：(5) 新型コロナウイルス感染防止対策について説明。

～会議資料 5 ページ～

議長：事務局から、(5) 新型コロナウイルス感染防止対策について説明がありました。御意見がありましたら御発言をお願いします。

委員：ガイドラインからのものなので、実質、報告だと思うが、合唱連盟の関わりでいうと、音楽堂、文化会館・公会堂の運営関係の組織がある。2つに関わっているが、そのすり合わせができていない。文化会館からは減免関係の連絡が来ているが、音楽堂からは来ていない。片方が書類を出している片方が出していないのはいかがなものか。また、文化会館は会議の日程の都合を聞いてくる。音楽堂は聞いてこない。すり合わせはきちっとしてほしい。

事務局：減免措置の案内について、4～6月に申込をしている団体に両施設から送っている。片方にしか申し込んでいなければ片方からしか連絡していない。直近、4～6月に申込みをしている団体ということで対応している。会議の案内については、今後クリスタルホールでも前もって日程を聞いて設定したい。

3 その他

議長：3 その他について、事務局から説明願います。

事務局：クリスタルホールでは、今年度補正予算でWi-Fi環境を整備した。4月から、ホール、博物館で利用できるようになる。会議、研修で利用される機会も多い。使い勝手がよくなるのでPRしていただければ。

委員：音楽堂のWi-Fiは入っていないのか。

事務局：TVの同軸ケーブルを活用して整備した。このため、各会議室と音楽堂ではアーティストサロンに整備している。トータルで1ギガ。

委員：今年度予算で盛り込むの大変だったと思うが、過去に音楽家・作曲家の映画を年間6回くらい市民に見せていた。すごく楽しみにしていた。ほぼ満席に近かった。これはもうやめたのか。

事務局：DVDコンサートのことであれば、コロナの影響で令和2年度以降実施していない。計画にはないが、集客が見込めるのであれば前向きに検討したい。

4 閉会

議長：活発な御意見に感謝する。他に発言がなければ、以上をもって、令和4年度第2回旭川市音楽堂等運営協議会を終了する。